

全校読書週間を実施！読書の秋に！

前号でお伝えしたように、本年度の全国学力・学習状況調査の結果からも「読書をする時間が少ない」「図書館を利用する機会が少ない」という本校6年生児童の様子が分かってきました。「スクリーンタイム（スマートフォンやゲーム機等でゲームをしたり動画を観たりする時間）が長くなり、本を読む時間や機会が減ってきている」という傾向は本校の児童だけでなく、伊賀市全体や全国の児童・生徒の傾向として顕著にあらわれてきています。



このような状況をふまえ、子どもたちが少しでも本を読む楽しさを味わえ、読書をする機会を増やしていけるように、以下のように「全校読書週間」を実施していきます。

【期間】 11月13日（月）～11月24日（金）（2学期）

2月 5日（月）～ 2月16日（金）（3学期）

【内容】 ・ぐんぐんタイム（朝学習）を読書の時間にします

・教師による読み聞かせや図書委員による読み聞かせをします

・お話ボランティア「どうようっこクラブ」のみなさんによる読み聞かせをしていただきます

・子どもたちの読書意欲を高めしていくため、児童玄関に「読書の木」を掲示し、子どもたちが葉っぱに読書後の感想等を貼っていけるようにします。

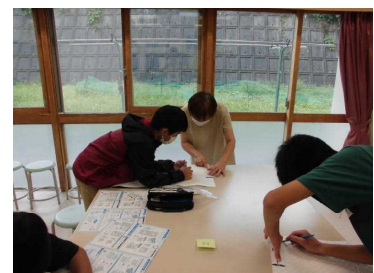
取組の様子等については、随時HP等で紹介していきたいと思えます。ご家庭でも「週に一度はお家で読書タイムをつくる」など、声かけやご協力をお願いいたします。

地域の方々が学習支援に来ていただきました



5年生と6年生が、家庭科でそれぞれ「エプロン作り」と「ナップサック作り」の学習を行いました。「地域の方々に針や糸、ミシンを使った細かな作業の支援にご協力いただけないだろうか。」と学校運営協議会のみなさんをお願いしたところ、勝本順子委員が積極的に声かけや調整をしていただき、9月の中旬から10月の中旬にかけて、勝本 順子さん、山内 葉子さん、東 道子さん、福森 久美さんの4名の方が交代で支援に来ていただきました。

丁寧にきめ細かく声かけや支援をいただいたおかげで、どの子どもも精一杯の力を発揮して作品を仕上げることができました。授業後の子どもたちの表情はとても和やかで満足げでした。支援に入っていたいただいた方々に心から「ありがとうございました。」とお礼の言葉を伝えていました。支援



いただいたみなさんからも、「子どもたちといっしょに過ごすことができ、元気ももらえるわ。」と喜んでいただき、大変うれしく思いました。

地域のみなさんのお力で、子どもたちはまた一つ成長できました。そして、地域の方々との温かいつながりもつくることができました。本当にありがとうございました。

4年ぶりに芸術観賞会を開催



9月29日、4年ぶりに芸術観賞会を開催しました。「ミクコの三銃士」という演目でトマト座のみなさんに演じていただきました。子どもたちは、身を乗り出して食い入るように見入っていました。素晴らしい演技、切れのあるダンスや振り、きれいな歌声、さすがプロフェッショナルと思えるパフォーマンスに子どもたちは、大きな感動を覚えた

ようです。

内容も心に響きました。「ぼくなんて、いなくていいんだ。」とっていた主人公のケンタが、虫たちと出会い、力を合わせて取り組んでいく中で、「あなたは、大切な友だちだよ。」と伝えてくれるなかまが出来たことで、「この世になくてよい生き物なんてないんだ。」っと考えが変わっていきます。表現の面でも内容の面でも、多くのことを学ぶことが出来たと感じています。

本会は「青山小学校後援会」「青山小学校PTA」それぞれの会費より援助をいただき実現しました。本当にありがとうございました。今後も、子どもたちが本物の芸術にふれる機会を継続していけるよう、変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。



環境整備作業へのご協力ありがとうございました

10月21日(土)には、朝早くから、草刈り、溝掃除、草引きや草集め等の作業をしていただき、学校の敷地内がとってもスッキリとして、きれいになりました。ご協力いただいた保護者のみなさまのおかげで大変気持ちよく教育活動をすすめることができます。



参加いただいた方お一人お一人、どの方も時間いっぱい一生懸命に作業をしていただきました。青山小や子どもたちを大事に思っていていただく気持ちが伝わってまいりました。「ありがたいことだなあ。」とつくづく思いました。

心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。